

事業結果概要

1. 瀬戸市総合戦略策定

(事業概要)

まち・ひと・しごと創生法を受け、新たな政策目標や施策を示した『地方版総合戦略』の策定に努めるよう通知されたことから、『瀬戸市地方版総合戦略』の策定を行った。

策定にあたっては、総合的かつ効果的な推進を図るため、産官学金労等の代表者で構成する、「瀬戸市まち・ひと・しごと創生推進会議」を設置し、5回の会議とパブリックコメントの実施により、広く関係者の意見を反映しながら策定を行った。

(成果指標)

なし

2. “食”と“器”の販路開拓支援

(事業概要)

“器”については、瀬戸市の地場産業である「瀬戸焼」新たな可能性を模索・提案し、ブランド化と販路拡大を進めるため、大量消費地である首都圏（東京）において展示会を開催した。実施場所は、東京の青山のもつイメージを活かし、より高い付加価値化につながる場所として選定した。

展示会では、地元（瀬戸市）メーカーとデザイナーとのコラボレーションによる新しい提案（新商品開発）を行った。

“食”については、「道の駅 せとしなの」における、瀬戸市の地場産品としての農産物の販売力強化を図るため、道の駅における販売の課題整理を行うとともに、課題解決の方策として売場レイアウトの変更を図った。また、瀬戸の産品を紹介として新聞への掲載も行った。



(成果指標)

- ・瀬戸焼成約件数：41件
- ・地場産品売上高客単価：3.8%増

※H27年度末（H28年3月末）に売場レイアウトの変更を行ったばかりであり、徐々に効果は出ていると推測するが、現在のところ目標のKPI達成には至っていない。

3. 新規ビジネスモデル構築支援

(事業概要)

瀬戸信用金庫と瀬戸市との地域包括協定を活用し、本年度は「瀬戸焼」における海外販路開拓としてセミナーを開催するとともに、実際の販路拡大につなげる手段として東京ビッグサイトにて開催された「東京インターナショナルギフトショー春 2016」にて海外バイヤーへのPRを瀬戸市としてブースを構え出展を行った。



(成果指標)

成約件数：20件

4. 若手デザイナー等の地域資源産地派遣

(事業概要)

「デザインプロデュースセミナー」として、プロダクトデザイナーなどの専門家や先進・成功事例を持つ事業者を招き、企画から販路へつなげる手法や、プロダクトデザインと産地についての幅広い観点からのセミナーを開催した。

「デザインクリニック」として、専門家による製品開発に係るデザイン、企画、ブランディングに関してアドバイスを受ける個別相談会を実施した。



「せとファクトリーツアー」として、市内事業者と関東の若手デザイナーやバイヤー、ライターなど17名を招き、窯元や工場などを見学してもらい、市内企業への関心を高めるとともに、新しいビジネスチャンスにつなげる企画として開催した。

(成果指標)

研修生受け入れ企業：6社 ※ファクトリーツアーへの市内の参加事業者数

5. 中心市街地等空き家対策

(事業概要)

中心市街地や昭和40年代に開発された菱野団地等における高齢化に伴う空き家の増加について、この実態を把握する調査を実施した。さらに、空き家の利活用と人材の呼び戻しを図るための空き家対策に関する計画の策定を行った。また、空き家バンクを開設し、利活用の手段として、使いたい人と空き家を繋ぐ取り組みを行った。

(成果指標)

空家バンクを通しての空家の再生または、空家への移住が成立した件数：4件
※バンク登録16件中4件成立

6. 男女共同参画社会推進のための結婚支援

(事業概要)

男性と女性に関わる場が少なく、男女の相互理解を図る機会が少ないことを捉え、男女共同参画の視点を取り入れ、男女の考え方やものの見方、コミュニケーションの方法、働き方などのセミナーを実施するとともに、マッチングのイベントを開催した。

実施に当たっては、市内外より婚活事業を行う企業やNPO等からの提案をいただき、4団体によりそれぞれ異なった切り口での婚活イベントを開催した。また、実施に当たっては、市内の地域資源を活用することを条件としており、観光名所を利用した屋外でのアウトドアイベントや、男女が協力して焼きものづくりを行うなどの内容が実施された。



(成果指標)

カップル成立数：35組 ※全4企画 参加者：男性149名、女性124名

7. 若者によるまちづくり活動支援

(事業概要)

瀬戸市への若者の定住を図るための方策として、大学生の目線から提案をいただいた。提案の過程では、統計データによる分析とともに、アンケート調査を実施した。アンケートでの試みとして、大学生が市内の魅力を自ら発見しパンフレットにしたものを同封し、これを調査対象者に見てもらうことで、瀬戸市の魅力を伝えると同時に、見た人の瀬戸市への見方の変化も調査した。

また、中高生が将来も瀬戸市に住んでもらえるよう瀬戸市の魅力や市内で働くことを伝えるための冊子を作成した。これを市内の中学3年生及び高校1、2年生への配布を行った。

さらに、水無瀬中学校へ大学生が出向きこの冊子を活用して、瀬戸市の魅力を伝える授業を実施し好評を得た。



(成果指標)

連携事業実施件数：4件 ※大学生による中学生等への魅力発信授業